



びら とりちょう

平取町かわまちづくり

【題名】 沙流川の歴史と文化遺産を活かした賑わいづくり

【河川】 沙流川水系・沙流川（一級河川）



かわまちづくりの概要

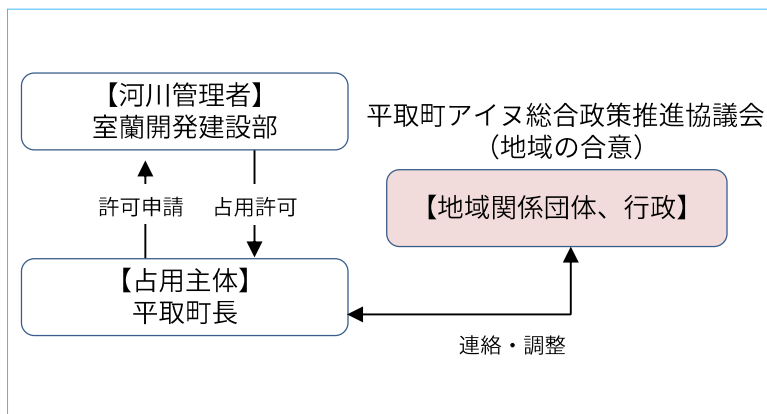
- ・河川敷をアイヌ文化の有用植物（カヤやガマ）の生育箇所として基盤整備し、町が移植作業を行い、カヤは伝統的住居「チセ」の材料として、ガマは民具の素材として活用している。また、フットパスや河岸の整備によりチササンケ（舟おろしの儀式）体験等のイベントを開催し、アイヌ文化を活かしたかわまちづくりに取り組んでいる。
- ・各分野の多様な主体が参入しアイヌ文化を学習する研修プログラムや定期的なイベント等の活動を実施しており、近年では活動の場を海外にも広げている。
- ・環境整備により終日体験プログラムの実施が可能となり、来訪者数の増加や滞在時間の向上につながっている。

評価のポイント

- ・地域や住民の文化の振興・保全や、これら文化と結びついたヨシ原の再生・保全等のために河川空間を明確に位置づけた、かわまち大賞として初めての取組であり、全国の河川空間の参考となることが期待される。
- ・地域や住民の文化遺産に不可欠な有用植物（カヤやガマ）の再生やその植物を用いた伝統的な建築様式の維持・継承など、河川空間のオープン化等の制度を活用し、民間事業者の恒久的な参入を得ながら、継続的に活動を実施している。
- ・世代を超えて地域や住民の文化が継承されるよう、町の「平取町アイヌ施策推進地域計画」に位置づけた上で、チセづくりの復元技術等を若い世代の担い手に継承するとともに、河川空間を効果的に活用している。

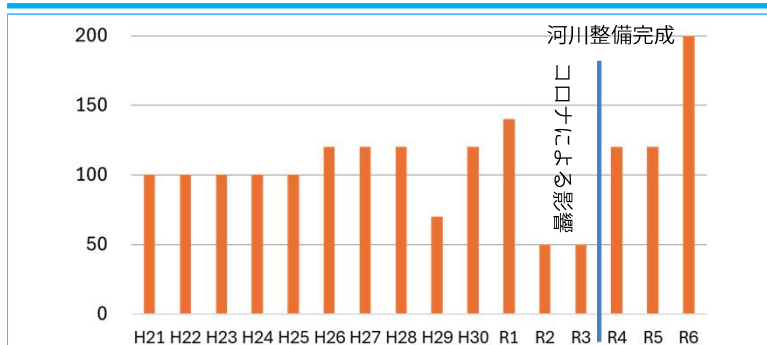
体制

- ・平取町アイヌ総合政策推進協議会



管理運営体制図

効果



チサ（丸木舟）の乗船体験者数

問合せ先：平取町アイヌ施策推進課

TEL：01457-2-2341

E-Mail：ainu.shisaku@town.biratori.lg.jp